

山形県専任教員養成講習会の開催

(1) 目的・概要

看護師養成所等における看護職員の養成に携わる者に対して、必要な専門知識及び技術を習得させ、看護基礎教育の内容の充実向上を図ることを目的に開催。山形県の開催は平成 25 年度以降 7 年ぶり。

- 1) 開催期間 令和 2 年 5 月 12 日（火）～令和 3 年 2 月 19 日（金）
- 2) 受講定員 20 名
- 3) 受講者数 14 名（県内 8 名、宮城 3 名、福島 1 名、岩手 1 名、秋田 1 名）
- 4) 講習会場 公立大学法人 山形県立保健医療大学

(2) 主な評価

- ・臨床能力の基盤形成を意図した看護教育に関する内容として、県独自に「ジェネラリズム看護論」「相互理解連携論」を設定することで、受講生のニーズに沿った内容と評価を受けた。
- ・e ラーニングでは、演習科目と連動するよう順序等考慮したカリキュラムにすることで、受講生からは好評価を受けた。
- ・コロナ禍の影響で、対面授業ができなかった期間は、e ラーニングや Zoom による遠隔授業を組み入れることで、ほぼ予定通り修了できた。
- ・教育実習は、県内 6 校の看護師養成所の協力を得て、指導における実践的な実習を行うことができた。
- ・演習を担当する講師に関連する e ラーニング科目を視聴してもらうことで、e ラーニングと授業科目とのつながりを確保することができた。

(3) 修了認定

令和 3 年 2 月 8 日の山形県専任教員養成講習会企画運営会議において、受講生 14 名は評価基準を満たしており、履修認定を決定した。

(4) 今後の展開について

講習修了者の実践の場における教育実践状況を把握するため、事後調査の実施予定。
今後の専任教員養成講習会については、他県の開催状況を把握し、必要に応じて本県開催を検討していく。